

## 伊方町議会第82回定例会に係る一般質問通告内容

質問者	質問の大綱	質問の相手
田村 義孝 議員	1 「伊方町総合計画」について	町 長

### 質問の要旨

伊方町第2次総合計画も最終年度を迎えるました。次の伊方町の10年にむかって、今まさに第3次総合計画を作成のことだと思います。

先日は町ホームページにおきまして、伊方町第3次総合計画策定に向けた「まちづくりに関するアンケート調査」の結果が公表されておりました。中学生へのアンケートでは、前回と比べて「伊方町への愛着度」は若干の減となっていますが、

「伊方町に住み続けたい、戻ってきたい」では44.1%と前回より5%アップという結果で基本目標の「ふるさと愛いっぽい」の人材（人財）が育つまちづくりがうまくいっているのではと推察いたします。

前期基本計画での課題から、後期基本計画においては「防災・減災」「移住・定住」を加えた基本目標の再編を行いました。「防災・減災」においては、能登の震災もあり災害時の孤立対策、また防災統括監の設置による避難計画の実効性を高め地域の共助の体制を強化していると思います。第2次の総合計画の前期基本計画では2020年の人口を9,000人と見込んでいましたが2020年12月末で8,901人。

2025年の人口を8,300人と見込んでいましたが、2025年7月31日時点の人口は7,570人と予想以上に人口減少が進んでいます。

町もさまざまな施策を展開していますが、人口減少はどこの自治体も抱える問題であり、より厳しさをまし、地域の担い手不足も加速していると感じます。そこで3点についてお尋ねいたします。

1点目、第2次総合計画の後期基本計画の総括はどのようにお考えでしょうか。

2点目、前期基本計画から見直され追加された基本目標の「防災・減災」「移住・定住」についての取り組みの効果をどのようにお考えでしょうか。今後どのように施策の拡充をはかり実効性を高めていくお考えでしょうか。

3点目、人口減少対策は町長ご自身も危機感を持っておられ、たびたび言及されていると認識しておりますし、様々な施策を展開されておりますが、今後どのような対策を講じていくお考えでしょうか。

以上、3点につきまして町長のご所見をお伺いいたします。